

国内におけるボタン電池等の誤飲に関する事故事例

表 3 - 1 医療機関ネットワーク情報のボタン電池誤飲に関する事故事例のうち製品に関するもの

製品	年齢	事例
電池 パッケージ	1 歳 5 か月	ボタン電池のパッケージを口に入れて遊んでいるのを発見。口の中に電池はなく、そもそもパッケージに電池があったのかどうか不明だったため救急外来受診。X-Pにて、胃にボタン電池あり。
	4 歳 10 か月	ボタン電池の空のパッケージがソファの裏に落ちていた。電池が見当たらないため、児が誤飲した可能性を考えて受診。レントゲンにて発見され、他院紹介となった。
	1 歳 3 か月	口の中にボタン電池を入れて遊んでいたところを母親が発見。母親が手で取り出そうとしたが奥に入ってしまう、転んだ拍子に誤飲してしまった。事故の前、児が電池の入ったケースらしきものをいじっていたのを目撃している。
キッチン タイマー	1 歳 3 か月	キッチンタイマーに入っているボタン電池を飲んでしまった。3 歳の兄姉が気づき、ボタン電池を食べてしまったと親に訴えた。他院を受診し、胸腹部単純 X 線でボタン電池を胃内に確認。腹部 X 線撮影にて直径 1.3cm のボタン電池と考えられる物体を胃内に認める。
	1 歳 4 か月	自宅でキッチンタイマーに入っていたボタン電池を 3 歳の兄姉が机に一個おいていた。それを飲んだ。親はキッチンにいた。親は、兄姉がふたを開けているのを見ていない。本児がふたのあいたキッチンタイマーを持ってきたので気づいた。
	1 歳 8 か月	自宅キッチンのダイニングテーブル（110cm）の端上にタイマーを置いていた。本人がテーブルの下に足をかけてタイマーをとり、落とした拍子に蓋はずれてボタン電池がなくなっていた。 探したが見つからず。 親は一緒にいた。口にいられて目撃は未。 腸管内に異物あり 形状よりボタン電池の様子 摘出適応外 帰宅経過観察
	10 か月	親がキッチンタイマーを持たせて遊ばせていた。朝タイマーのふたが転がっていて、電池を飲んだことに気づいた。（いつ飲んだかは不明）救急外来受診し、レントゲンにて腸に移動しているため経過観察のため入院となった。
	1 歳 2 か月	兄姉とキッチンタイマーで遊びながらお菓子を食べていたらしい。兄姉が親のところにキッチンタイマーを持ってきたが、そのときには既にタイマーの電池部分の蓋がなく、電池自体もなかった。蓋は弟妹の口の中にあるのを親が回収。病院の X 線検査で胃内にボタン電池発見。
録音機器・ ボイス レコーダー	1 歳 3 か月	録音してあそぶ機器に 3 個入れてあるボタン電池のうち、1 個を児の口の中で親が見つめて取り出して、1 個は見つけたが、あと一個がなかった。胃内に電池あり。
	11 か月	ボタン電池を誤飲した。他院に受診し、当院に紹介になり受診した。ボイスレコーダーのボタン電池であった。LR41を3個誤飲した。マグネットカテーテルにて胃内に3個のボタン電池がある事を確認した。
	11 か月	リビングで機嫌よく一人遊びをしていたので、その間に親は掃除機をかけていた。リビングにあったボイスレコーダーの電池の入っている蓋が外れていたらしく中身のAG13アルカリボタン電池が3つのうち1つが探しても見つからないので当院受診、2日後朝に軟便とともに排出確認。
リモコン	1 歳 3 か月	リモコンのボタン電池 1 個（LR1130 直径 1 cm 大）を誤飲する
	2 歳 6 か月	リビングで遊んでいて、車のカードキー用の使用済みリチウム電池を母親の前で誤飲した。腹部レントゲン検査の結果、胃内にリチウム電池（辺縁に rim）を確認し、マグネットカテーテルで胃内にあったリチウム電池を摘出した。

製品	年齢	事例
時計	11 か月	小型の時計を持って遊んでいた所、気づいた時には電池が出ており2つあるはずが一つしかなかった。ネジで締められる構造ではなかったと。X Pにて電池を確認。内視鏡にて除去
	10 か月	時計で遊ばせていて、児が時計のふたをもぐもぐさせているのに気付いたため 見るとボタン電池が無くなっていた 近医受診し、X p で体内に電池を認めたため、当院紹介となった
補聴器	2 歳 1 か月	児は自分の補聴器に入っているボタン電池を触っていた。母が見ていた。その後、布団の上にあった補聴器のボタン電池が見あたらないことに母が気づいた。17時半ころ、児はお茶を飲んだ。嘔吐なし、腹痛なし、咳なし。電池は確実に1個しかなくなっていない。弟が飲んでいる可能性が高いと思うと母。ボタン電池は直径6mm 厚さ6m。胸部レントゲンにて、腸内に異物あり。
ペンライト	9 か月	リビングに児と兄姉（小学校低学年）が一緒にいた。親もリビングにいたが児から目を離していた。兄姉が親のところに来て「ペンライトがバラバラに壊されている」と訴えた。親がバラバラになったものを確認したところ、ボタン電池が1個足りないことに気づいた。その後当院救急センター受診。レントゲンで胃底部に異物確認された。
ストップウォッチ	1 歳 11 か月	ストップウォッチのふたが開いていた。 レントゲン撮影し、胃内であった。
耳かき	3 歳 7 か月	自宅にて耳かきの中に入っていたボタン電池がなくなっていることに気づき誤飲の可能性があり受診。腸内に電池があることを確認。
体温計	1 歳 5 か月	兄姉と遊んでいて、児が誤って基礎体温計に使用していたボタン電池を飲み込んだ。
音の出る絵本	4 歳 4 か月	音の出る絵本の電池。ねじで止まっているが、ドライバーだしてきたりするのではずしたかも。アルカリ電池。こどもたちが勝手に電池をかえたりするので買ったままとは考えにくい。腹痛、血便なし。 Xp:胃内にボタン電池。 自然排泄を待つ。
車のおもちゃ	2 歳 3 か月	おもちゃの車に入っていたボタン電池を口の中に入れて遊んでいたところ見つからなかったため夜間救急病院を受診。レントゲンで胃内に電池を認めたため当院紹介受診。
鼻に入れた事例	3 歳 8 か月	左鼻腔にボタン電池を詰めた。少量出血してたので親が気づき、受診された。
	3 歳 0 か月	ボタン電池を左鼻腔へ入れてしまう。 左鼻腔 異物あり。 粘膜に発赤と腫脹、周囲に黒色の粘液あり。